

算数:補足基準

1 1(5)筆算

類型1	【正解】	$\begin{array}{r} 5.6 \\ \times 8.7 \\ \hline 392 \quad \dots \\ 448 \quad \dots \\ \hline 48.72 \end{array}$
類型2		48.72が4.872や487.2や4872になっているもの
類型3		, が異なった値になっているもの
類型4		, は正しい値だが答えが異なっているもの
類型5		上記以外

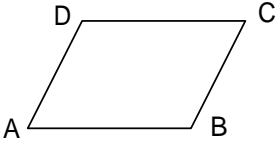
2 1(6)筆算

類型1	【正解】	$\begin{array}{r} 2.5 \\ 1.8 \overline{) 4.5} \\ \underline{36} \quad \dots \\ 90 \\ \underline{90} \\ 0 \end{array}$
類型2		2.5が25や0.25になっているもの
類型3		4.5)1.8 となっているもの
類型4		で9で止まってしまっているもの
類型5		上記以外

3 2(3)

類型1	【正解】	
類型2		のみ
類型3		のみ
類型4		上記以外 が選べていても、余分なものが入っている場合は類型4とする

4 7

類型1	【正解】	 <p>解答シートでABをあわせ、CDともに半径1mmの円の中に入っている</p>
類型2		平行四辺形の形をしているが、CDに納まっていないもの(誤差により、形が異なっているもの)
類型3		上記以外:形が間違っているもの

解答シートは後日答案と一緒に送ります。

類型1	【正解】	<p>< 三つの三角形に分けているもの > 図: 一つの頂点から2本対角線を引き, 三つの三角形に分割している</p>  <p>言葉: 「五角形は三つの三角形が合わさったので」 式: $180^\circ \times 3$</p>
類型2	【正解】	<p>< 四角形と三角形に分けているもの > 図: 一つの頂点から1本対角線を引き, 四角形と三角形に分割している</p>  <p>言葉: 「五角形は四角形と三角形が合わさったので」 式: $360^\circ + 180^\circ$</p>
類型3	【正解】	<p>< 五角形の内部から5つの三角形に分けているもの > 図: 五角形の内部から, 5つの頂点へ線をむすんでいる</p>  <p>言葉: 「5つの三角形を合わせると五角形ができるので」 式: $(180^\circ \times 5) - 360^\circ$</p>
類型4	【正解】	<p>< 分度器で測ってたしているもの > 図: 角の一つひとつ角度が記入されている</p>  <p>言葉: 「角度をそれぞれ測ると, 89° 99° 130° 115° 107° なのでそれをたすと」 式: $89^\circ + 99^\circ + 130^\circ + 115^\circ + 107^\circ$ (前後, 1° のずれは許容: ただしたして 540° となること)</p>
類型5		上記以外